

萌黄 (もえぎ) 通信



こんにちは！

妹夫婦の両親が育てたシャインマスカットを頂いて、早速、冷蔵庫に入れて冷え冷えになるのを待ち遠しくしている堀内貢次（ほりうちこうじ）です。（*^^）v

8月といえば、お盆休みです。

お墓参りをしてゆっくりと休める時期ですね！

つい、やり残した仕事を始めてしまい「あー、結局、ほとんど休めなかった～(T_T)」とならないように気を付けてくださいね～。

さすが～山男！

7月29日（月）登山仲間の小口さんと網笠山に上った時のことです。小口さんに、こんなことを聞いてみました。

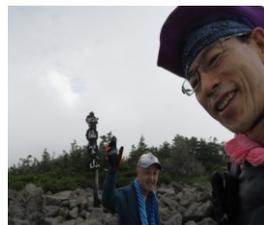
私「今年も元気に登山をしていますね！何歳になりましたか？」

小「70歳になるよ！来週は、3日間山を縦走してくるよ！！」

私「ますますタフになっていますね！」

小「何日も登らないでいると、山が恋しくなっちゃう～」

さすが～山男だね！挑戦する元気な姿を見ていてやる気が湧いてきました。小口さん！登山の魅力を伝えてくれてありがとうございます。



白御影石バーナー仕上げの床が濃い濡れジミに！

ビルの外構に、白御影石のバーナー仕上げの床が敷いてあるのですが、雨水の影響で石の裏面に雨水が回ってしまっ、裏側から表に吸い上がり濡れ色現象が出ています。まだら模様が出てかなり目立つので、「浸透性のコートでどこまで原状回復できるのか」という依頼が入りました。あくまでも現時点ではテスト施工で、ある程度経過観察が必要です。

結果が良い場合、全面のコート施工になる現場です。

白御影石の場合、バーナー仕上げ、本磨き仕上げどちらでも水で濡れると濃いシミが出来てしまうので少し見た目が良くないので気になるシミになってしまいます。

対処方法は、まず、洗剤の石の表面の洗浄をして、石の目の通りを良くして、それから簡単なシミ抜きをし、プロパンバーナ

ーで強制乾燥を行います。均一に乾燥していくのを確認してから、浸透性の吸収防止剤を塗布して、しばらくして再度強制乾を行います。これで、数週間の経過観察を行いまして、結果良好なら施工依頼が入るかもしれません。



1. 雨水による裏面からの吸上げ



2. 洗浄中



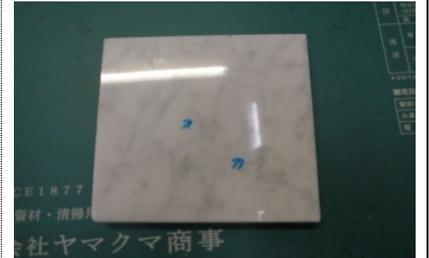
3. 強制乾燥+浸透性コート塗布



4. 浸透性コート後再度強制乾燥

石材用防護シートの変色

少し分かりにくいですが、白大理石の青矢印の対角線の右側斜め上半分に石用の防護シートが貼ってあり、黄変シミが出ています。シートを剥離して漂白洗浄で抜いていきました。



編集後記： 夏休みで長女（もえぎ）が山梨に戻って来るので、祖母も喜んで、家族でどこか外食にでも行こうかと盛り上がり帰ってくるのが待ち遠しいです！！（^^）！

萌黄通信 基本的には毎月発行

発行編集責任者 (株)ケイ・アンド・エス 堀内貢次（ほりうちこうじ）

（東京出張所） 東京都港区浜松町1-1-10 5F

（電話）03-3431-1293 (Fax) 03-3431-7198 感想・ご意見お待ちしております

<http://www.e-kands.jp> (メール) info@e-kands.jp